

読んでわかるガイド

基本的な接続や設定と簡単な操作について説明しています。

詳しい説明については、別冊の取扱説明書をご覧ください。取扱説明書を参照していただくページは、
(**取扱説明書 接続・設定編**:○ページ) や (**取扱説明書 操作編**:○ページ) のように記載しています。

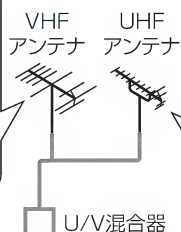
【お使いになる前の準備 1】 アンテナ ～ 電源の接続

本機背面に、次の放送を受信するためのアンテナ入力端子があります。

- 地上アナログ (VHF/UHF) 放送/地上デジタル (UHF) 放送 → UHF/VHF 入力端子へ
- BS・110度CS デジタル放送 → BS/CS 入力端子へ

1 アンテナに接続します。

VHFアンテナは、地上アナログ放送を受信します。
(2011年7月の放送終了以降は、使用しなくなります。)



地上デジタル放送は、UHFアンテナで受信します。
「地上デジタル放送を受信するには」(**取扱説明書 接続・設定編**:16ページ)の条件を満たしていると、地上デジタル放送を受信できます。
2006年現在では、UHFアンテナで受信できる放送はお客様の状況により、次のいずれかになります。

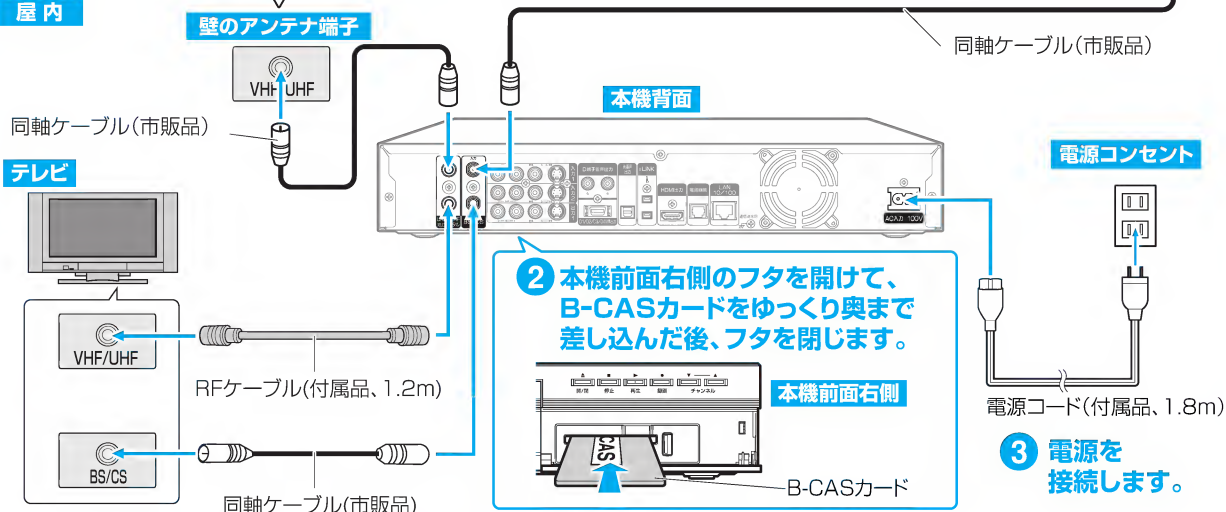
- 地上デジタル放送のみの受信
- アナログUHF放送のみの受信
- 地上デジタル放送とアナログUHF放送の両方を受信

110度CS対応
BSデジタル
アンテナ



屋外

屋内



※①、②、③の手順を必ずお守りください。

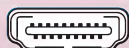
⇒ 詳しくは、「**取扱説明書 接続・設定編**: 20～24ページ」へ

【お使いになる前の準備 2】 テレビとの接続

ご使用のテレビの映像信号入力端子の種類によって、接続方法が異なります。テレビの端子を確認し、どれか1つの方法で接続してください。映像品質の良い順に接続方法を並べると、次のようになります。

HDMI 端子 (①) → D 映像端子 (②) → コンポーネント映像端子 (③) → S 映像端子 (④) → 映像端子 (⑤)

①



HDMI入力端子

(DV-DH1000D/500D/250Dのみ)
テレビにこの入力端子があると、本機からデジタル映像と音声の両信号を、1本のケーブルで、高品質のままテレビに送ることができます。接続方法は、下図①をご覧ください。

②



D映像入力端子

HDMI端子接続の次にお勧めする接続方法です。コンポーネント映像入力端子よりも高品質な映像が得られます。接続方法は、下図②をご覧ください。

③



コンポーネント映像入力端子

D映像入力端子接続の次にお勧めする接続方法です。S映像端子よりも高品質な映像が得られます。接続方法は、下図③をご覧ください。

④



S映像入力端子

映像端子よりも質の良い画像が得られます。接続方法は、下図④をご覧ください。

⑤



映像入力端子

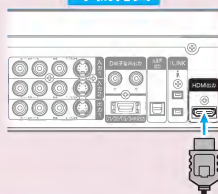
テレビに映像端子しかない場合は、この端子と接続してください。接続方法は、下図⑤をご覧ください。



①

必ず「各種設定」メニューの「デジタル音声出力」を「PCM」に設定してください(取扱説明書 操作編: 147ページ)。「AAC」に設定されていると、音声が出ません。

本機背面

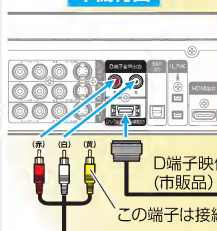


テレビ

HDMIケーブル(市販品)

②

本機背面



D映像入力

音声入力 右 左

テレビ

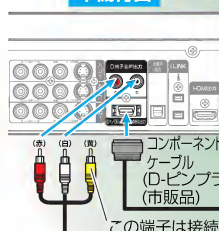
D端子映像ケーブル(市販品)
この端子は接続しません。

映像・音声コード(付属品、1.2m)
この端子は接続しません。

音声コードは、必ずD端子用音声出力端子に接続してください。

③

本機背面



コンポーネント映像入力 Y Cb/Pb Cr/Pr

音声入力 右 左

テレビ

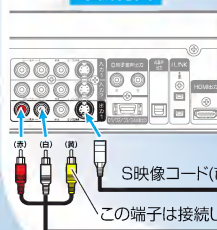
コンポーネントビデオケーブル(D-ピンプラグ×3)(市販品)
この端子は接続しません。

映像・音声コード(付属品、1.2m)
この端子は接続しません。

音声コードは、必ずD端子用音声出力端子に接続してください。

④

本機背面



S映像入力

音声入力 右 左

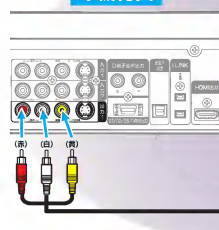
テレビ

S映像コード(市販品)
この端子は接続しません。

映像・音声コード(付属品、1.2m)
この端子は接続しません。

⑤

本機背面



音声入力 右 左

映像入力

テレビ

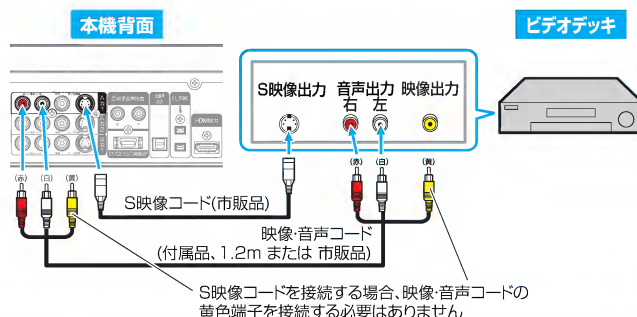
映像・音声コード(付属品、1.2m)

【お使いになる前の準備 3】 (必要に応じて)

ビデオデッキと本機を接続すると、ビデオデッキで再生している映像をテレビに映したり、本機に録画することができます。(右図は、本機で録画する場合の接続例です。)

⇒ 詳しくは、「取扱説明書
接続・設定編：29 ページ」へ

ビデオデッキと接続する場合

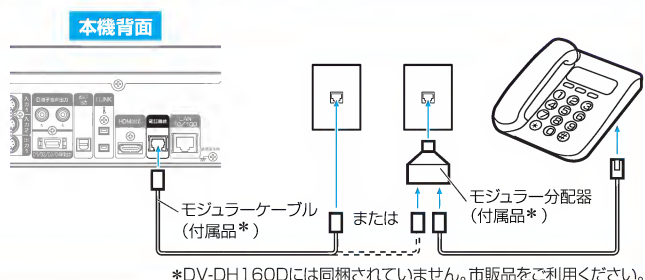


【お使いになる前の準備 4】 (必要に応じて)

本機を電話回線に接続すると、デジタル放送の有料番組の視聴記録を送信したり、視聴者参加番組へ参加したりできます。

⇒ 詳しくは、「取扱説明書
接続・設定編：33 ページ」へ

電話回線との接続

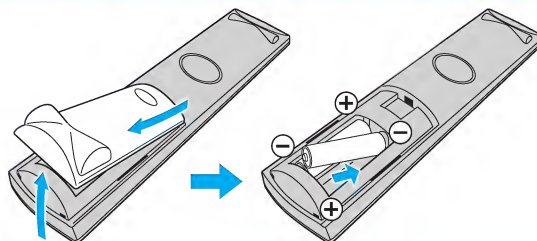


【お使いになる前の準備 5】

リモコンを準備する

乾電池をリモコンに挿入するときは、極性表示プラス(+)とマイナス(-)の向きに注意し、リモコンの表示どおりに正しく入れてください。

⇒ 詳しくは、「取扱説明書
接続・設定編：35 ページ」へ

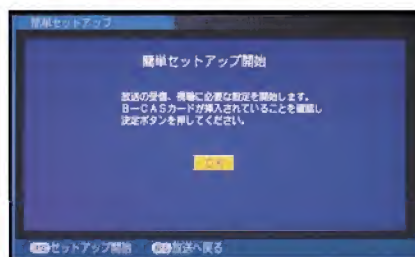


【お使いになる前 の準備 6】

電源を入れてセットアップする

- ① リモコンの電源を押して、本機の電源を入れてください。
- ② テレビの電源を入れ、テレビの外部入力の本機に切り換えてください。(例：ビデオ 1)
簡単セットアップ画面が、テレビ画面に表示されます。
簡単セットアップ画面の **OK** が、**OK** (黄色) に変わるまでしばらくお待ちください (数分かかる場合があります)。
- ③ 画面の指示に従って、テレビ放送の視聴に必要な設定を行ってください (取扱説明書 接続・設定編：38 ページ)。

⇒ 接続～セットアップ全般について、詳しくは、「取扱説明書 接続・設定編：18～41 ページ」をご覧ください。





【録る】

DVD
HDD

テレビ番組を選んで、録画してみましょう

- 録画したい放送の種類を選ぶ BS CS デジタル アナログ
 - チャンネルを選ぶ チャンネル
 - 録画先を選ぶ DVD HDD
 - 録画モードを選ぶ 録画モード 残量
 - 【戻る】を押す 戻る
 - 【録画】を押す 録画 停止
- 録画を止めるときは、【停止】を押す

⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：19、47 ページ」へ

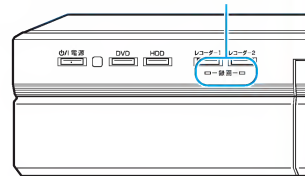
録画中に、別の番組を録画するには（同時録画）

DVD
HDD

本機には「レコーダー 1」、「レコーダー 2」の 2 つのレコーダーが搭載されています。「レコーダー 2」ではデジタル放送のみ視聴と録画が可能で、TS モードで HDD にのみ録画できます。

- 録画中に、もう一方のレコーダーを選ぶ レコーダー 2
- 以降の手順は、上記「テレビ番組を選んで、録画してみましょう」の手順 ①～⑥ と同じです。

録画中のレコーダーのランプが点灯します。



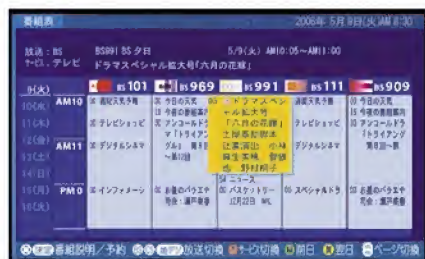
⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：48 ページ」へ

番組表（EPG）から録画予約してみましょう

DVD
HDD

- デジタル放送の視聴中に番組表を表示する

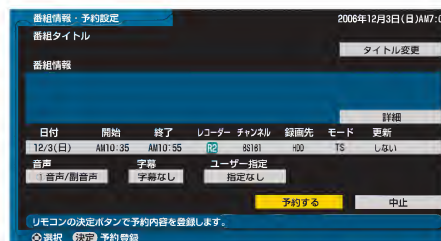
- 番組表 番組表が表示されます（取扱説明書 操作編：21 ページ）。



※ 地上デジタル放送は、一度チャンネルを受信しないと、番組表が表示されないことがあります。すべてのチャンネルを数分間ずつ受信して、番組表を 1 週間分受信してください。

- 録画予約したい番組を選ぶ 決定

- 録画予約する



⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：58 ページ」へ


※ アナログ放送の場合は、G コード予約（取扱説明書 操作編：60 ページ）で簡単に録画予約できます。





キーワード・ジャンルを指定して自動録画予約 **HDD**

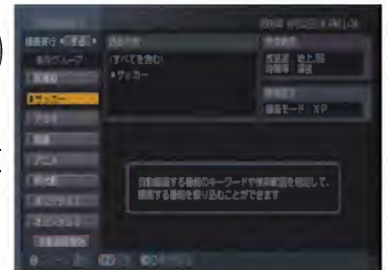
お気に入りの番組や好きな俳優などをキーワード・ジャンルとして指定すると、関連する番組を自動で録画予約します（お気に入り自動録画）。

① べんりメニューを表示し、「自動録画」を選ぶ・・・ 

② 自動録画設定画面で「録画実行」を「する」にした後、条件グループを1つ選ぶ・・・

※ 条件グループの内容をさらに変更したいときは、を押した後、各項目を設定してください。

③ 同画面で「自動録画開始」を選び、[決定]を押す・・・





⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：68～73 ページ」へ

※ アナログ放送の場合は、Gコード予約（取扱説明書 操作編：60 ページ）で簡単に録画予約できます。


【観る】

DVD HDD

⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：80 ページ」へ

①  または  を押す

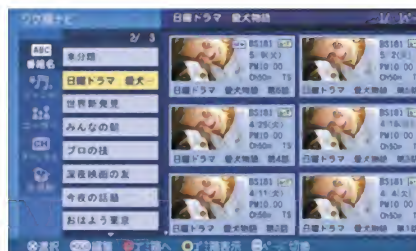
②  を押す

再生を止めるときは、 を押す

観る番組の選びかた <ワケ録ナビ>

HDD

毎週、毎日放送される連続ドラマなどの番組を HDD に録画した場合に、同じタイトルの番組を自動的にフォルダ分類して表示します。



⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：90 ページ」へ

観る番組の選びかた <ディスクナビゲーション>

DVD HDD

HDD または DVD に録画した番組をディスクナビゲーション画面で「サムネイル表示」または「一覧表示」します。

サムネイル表示



リスト一覧表示



⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：87 ページ」へ



録画した番組をダイジェストで再生する (いいとこ観) HDD

録画された映像の動きと音声の変化量からシーンを解析し、重要と思われる部分を抜き出して、ダイジェストで再生します。

- ① または を押した後、HDDに録画した番組からいいとこ観したい番組を選び、決定を押す

- ② 再生メニューで「いいとこ観」を選び、決定を押す



※ いいとこ観の設定を変更するには、いいとこ観再生中には、 を押した後、各項目を設定してください。

⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：99～101ページ」へ

【残す】

DVD
HDD

HDDに録画した番組をDVDにダビングしてみましょう

- ① フォーマット済みのDVDを入れる
- ② を押す
- ③ 「残す」を選び、決定を押す
- ④ 「DVDへダビング / ムーブする」を選び、決定を押す

以降の手順は、「取扱説明書 操作編の114ページ」をご覧ください。

⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：109～120ページ」へ

【不要な番組を消す】

DVD
HDD

⇒ 詳しくは、「取扱説明書 操作編：121～124ページ」へ

録画した不要な番組を選んで次の操作をすると、DVDの場合は選んだ番組が完全に消去され、HDDの場合はゴミ箱へ移動します（後でもとに戻したり、完全に消去したりできます）。

- ① を押す（HDDの場合は、 を押しても操作できます。）
- ② 消去したい番組を選び、 を押す
- ③ 「はい」を選び、決定を押す
 - DVDの場合は選んだ番組が完全に消去されます。
 - HDDの場合はゴミ箱へ移動します。 を押して、ゴミ箱画面を表示し、ゴミ箱を空にしてください。

こんなときは、「取扱説明書」のここをご覧ください。

- 録画やダビングのときに、どのディスクを選んでいいかわからない → 取扱説明書 操作編：46、110ページ
- 長時間の番組を1枚のディスクにダビングしたい
→ ダビングモードの選択で、「レート変換FR」を選びます → 取扱説明書 操作編：112ページ
- 長時間の番組の画質を落とさずにダビングしたい → 番組を分割してからダビングします → 取扱説明書 操作編：125ページ
- 気に入った場面だけを編集して保存したい → プレイリストを作成してからダビングします
→ 取扱説明書 操作編：134ページ